

【一般入試前期A・M3・M2・プラスセンター方式、一般入試センター利用前期[3教科][5教科]】

3学科併願制

各試験区分・試験日において、3学科まで併願することができます。

英米語学科の専攻の取り扱いについて

英米語学科の英米語専攻と英語コミュニケーション専攻は、専攻ごとに合否判定を行います。2専攻を志望しても1専攻のみを志望しても、併願学科数は1とします。

よって、英米語学科の2専攻の他に2つの学科を併願することができます。

*例1～3は、3学科まで併願した場合です。

(例1) 英米語学科英米語専攻/英米語学科英語コミュニケーション専攻/世界共生学科/日本語学科 の3学科併願

(例2) 英米語学科英米語専攻/世界共生学科/日本語学科 の3学科併願

(例3) 世界教養学科/世界共生学科/日本語学科 の3学科併願

【一般入試後期、一般入試センター利用後期[2教科]】

第2・第3志望制

第3志望の学科・専攻まで登録することができます。

英米語学科の専攻の取り扱いについて

英米語学科の英米語専攻と英語コミュニケーション専攻は、1専攻を志望した場合は志望学科・専攻数は1、2専攻を志望した場合は志望学科・専攻数は2とします。合否判定は、第1志望の学科・専攻を優先します。

*学科・専攻の前の算用数字は、志望順位を示しています。

*例1～4は、第3志望の学科・専攻まで登録した場合です。

(例1) 1.英米語学科英米語専攻 2.英米語学科英語コミュニケーション専攻 3.世界共生学科

(例2) 1.英米語学科英米語専攻 2.日本語学科 3.英米語学科英語コミュニケーション専攻

(例3) 1.英米語学科英米語専攻 2.世界共生学科 3.日本語学科

(例4) 1.世界教養学科 2.世界共生学科 3.日本語学科

同じ第2・第3志望制でも、
英米語学科の専攻の取り扱いが
異なります。

【推薦入試(一般公募推薦)、特別選抜Ⅰ・Ⅱ】

第2・第3志望制

第3志望の学科まで登録することができます。

英米語学科の専攻の取り扱いについて

英米語学科の英米語専攻と英語コミュニケーション専攻は、専攻ごとに合否判定を行います。2専攻を志望しても1専攻のみを志望しても、志望学科数は1とします。

よって、英米語学科の2専攻の他に2つの学科を志望することができます。

合否判定は、第1志望の学科・専攻を優先します。

*学科・専攻の前の算用数字は、志望順位を示しています。

*例1～4は、第3志望の学科まで登録した場合です。

(例1) 1.英米語学科英米語専攻 2.英米語学科英語コミュニケーション専攻 3.世界共生学科 4.日本語学科

(例2) 1.英米語学科英米語専攻 2.世界共生学科 3.日本語学科 4.英米語学科英語コミュニケーション専攻

(例3) 1.英米語学科英米語専攻 2.世界共生学科 3.日本語学科

(例4) 1.世界教養学科 2.世界共生学科 3.日本語学科

特別選抜Ⅲ グローバル人材志向型(自己推薦入試)は第2志望制です。